

「ふしぎなふしき」

JCHO 高岡ふしき病院 林 浩子

私が勤務している病院は、海と山に囲まれた自然豊かな高岡市伏木にあります。伏木は歴史ある地区で万葉集でも有名な大伴家持が越中国守として赴任し、江戸から明治にかけては北前船寄港地として栄えたところです。たくさんの観光名所があるので紹介したいと思います。

「ふしぎなふしき」と書かれた看板がある伏木駅からまっすぐ坂道を歩いていくと2022年に国宝に指定された勝興寺があります。本堂は本山にあたる本願寺の阿弥陀堂を模したもので、巨大な建造物で、地方では破格の規模です。他にも国の重要文化財10棟に及ぶなど、境内には見どころが多くあります。昔から語り継がれる「勝興寺の七不思議」というものがあります。ふしぎなふしきを境内をあるいてみて、体感してみてください。

その他「気多神社」や「万葉歴史館」、海越しの立山連峰を望む絶景の「雨晴海岸」も見どころです。

伏木地区は元日に起きた能登半島地震で液状化現象が起こり大変な光景を目の当たりにしました。少しずつメインの道路は整備されてきてますが、路地に入れば、倒壊危険を示す赤や黄色の紙が貼られた家や、沈んだ電柱や陥没している道路などまだまだ復旧が見えないところがたくさんあります。

復興に向かって頑張っている伏木に是非足を運んでみてください。

